

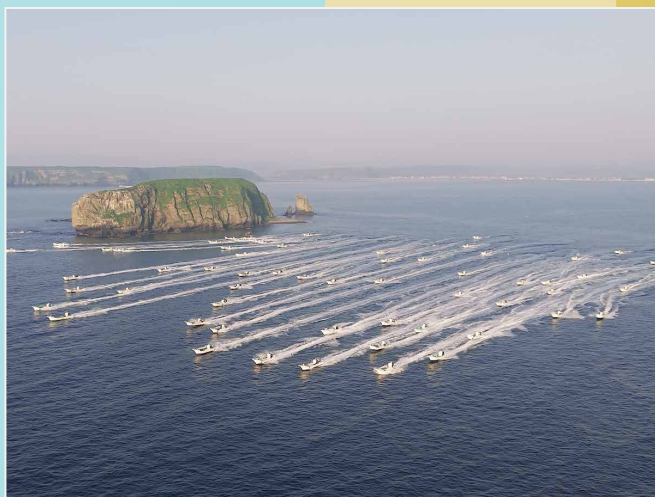
浜中町地域おこし協力隊通信 Vol.4

地域おこし協力隊の日々の活動や、私たちから見た町の魅力、感じたことをお届けします！

こんにちは！浜中町地域おこし協力隊です。7月は昆布漁が始まり、ほとんどの協力隊が初めて目の当たりにする、漁や昆布干しの光景に刺激を受ける毎日でした。今回は協力隊の活動に加え、昆布漁への感動もお伝えしていきます。

成昆布漁解禁！新鮮&圧巻な風景に感動

浜中町の夏の風物詩だという昆布漁の一斉出漁。私たちも一目みようとして早起きしてアゼチの岬に向かいました。朝5時前、出漁のスタートラインにずらりと並ぶ漁船。合図とともに力強い水しぶきとエンジン音、風をかきわけて進む姿！見ていてとても胸が熱くなりました。浜中町の夏の始まりが肌で感じられた風景でした。一部のメンバーは町民の一人として昆布干しのお手伝いもしており、協力隊も様々な形で浜中町の夏の風物詩を感じとっています。



協力隊に質問！昆布漁風景&昆布干しで一番驚いたシーンは？

出漁時の船のスピードが想像以上！

帰りは船が沈んじゃうんじゃない？と思うくらい昆布が乗っていてびっくり



林



丸亀

とれたての昆布はネバネバしていると思ったら、そんなことなかった！昆布がこんなに長いとは知らなかったし、分厚さも想像以上でした。

漁師さんたちの力強さに驚き。あんなに重い昆布をいくつも引き上げてくるなんてすごい。朝も早く想像以上に体力勝負でした！



曽根原

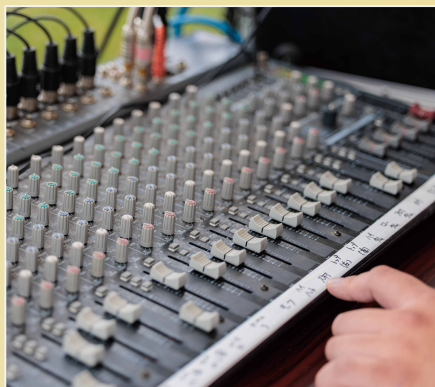
タウン 魅力発信映像の制作が決定しました！

タウンプロモーション推進担当では、浜中町の魅力を発信する、短編映像の制作が決まりました！浜中町の産業、景観の映像を20種類以上ものテーマで製作中。今まで誰も見たことのなかった浜中町の姿や魅力を発信していきます。制作した作品は年内から順次、Youtubeで公開予定です！公開時には、SNSや広報紙でお知らせしていきます。ぜひ楽しみにしてください。（丸亀）



眞弓、歌いました

7月26日（土）、27日（日）の2日間、町内のキャンプ場施設「MO-TTO かせて」にて、浜中町の魅力を体感するイベント「もっとハマろ！」が開催されました。そこで、私はアーティストとして参加させていただきました！地元福島で勤めていた会社を辞めて本気で音楽を学ぼうと上京を決意。その後浜中町にご縁があって今に至ります。こういった背景もあり、当日皆さんの前で歌えることを凄く楽しみにしていましたが、会場の皆様が本当に温かく、浜中町に来て本当に良かったなと思えるようなステージが出来ました。ありがとうございました！
P.S. 久々の音響で少し緊張しました（眞弓）



野外フェス「もっとハマろ！」への参加レポート

「もっとハマろ！」では一部の地域おこし協力隊も事前準備から関わり、会場設営や SNS 運用、司会、写真撮影など様々な面で運営をサポート。フェス当日は、町内の方々はもちろん、近隣地域の住民、さらには札幌から訪れた方など、幅広い層にご来場いただきました。2日目はあいにくの雨となりましたが、それを吹き飛ばすほどのにぎわいで、昨年以上の盛り上がりを見せました。

来年も開催されるかもしれません！その際にはぜひ、皆様のご参加をお待ちしています ^^ (吉井)



Instagram 広報を担当 (吉井)

移住交流 移住希望者との面談を実施

移住交流コーディネーターとして、7月は浜中町への移住検討者の方と面談を行いました！

浜中町民の人柄の温かさに惹かれ、セカンドライフの候補地として訪れて下さいました。JA 浜中町のご協力の下、酪農見学もさせて頂き「大変意義のある機会となりました。」と改めて浜中町の魅力を体験して頂くことができ、私としても貴重な経験となりました。(竹田)



地域おこし協力隊に関するお問い合わせは 浜中町役場 企画財政課 ふるさと創生係 (0153-67-8880) まで